

## 平成29年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名

伊勢原市立大田小学校

## 1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
A問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章が作成された目的を意識し、意図や指示をもとにして読み取ることができる。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四則計算などの基礎的な計算の方法や仕方についての理解が定着している。</li> </ul>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を書き取ること。</li> <li>手紙の構成について理解すること。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四則計算の混合など複雑な計算をすること。</li> <li>1あたり量の理解など、観念的な問題を理解する</li> </ul>
B問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の内容をおおまかにつかむことができている。</li> <li>目的や意図に応じて適切な言葉で解答する力が身につけている。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計算のきまりの理解ができており、立式ができる。</li> <li>整数の問いなど基本的な学習が理解できており、資料から数値を読み取ったり、計算することができる。</li> </ul>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>要旨をまとめたり、自分の考えを書いたりすること。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題に取り組む際に、数値を仮定して考えたり、類推したりすること。</li> <li>割合や平均など、数量の観念的な問題を理解すること。</li> </ul>
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己肯定感が高く、「学校のきまり」を守ることなどを意識して、学校生活を送ることができている。</li> <li>概ね規則正しい生活を送っており、学校での取り組みが活かされている。</li> <li>読書への意識が高く、自発的に読書をする児童が多い。</li> <li>塾に通っていたり、学校の予習をしたりするなど、意欲的に学習に取り組む姿勢が定着している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えや思いを表現したり、発表したりすること。</li> <li>朝食を毎朝食べている割合がやや低いこと。</li> <li>帰宅後にテレビやビデオの視聴、ゲームやスマートフォンなどを用いたインターネットの時間が長い傾向にあること。</li> </ul>

## 2 ① 授業の充実に向けた重点的な取組

- 【国語】
- 日々の漢字や作文の練習を継続することで、子どもたちの表現力の底上げを図っていく。
  - 作文指導を中心として、自分の考えをまとめたり、内容の主旨を明確にして書いたりすることを授業の中でも今まで以上に取り上げていく。
- 【算数】
- 既習内容を用いて問題を考えることを意識させ、文章問題を数多く経験することで立式する力を高めていく。
  - 小数の計算を用いる問題への課題があるため、各学年で小数の計算の仕方や方法を確認し、くり返し取り組んでいく。
  - 計算での誤りに注意し、見直しなど問題を解き終わった後の姿勢や態度についても指導をしていく。

## 2 ② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

- 今回の調査では子どもたちの規則正しい生活の様子がありました。引き続き、「早寝、早起き、朝ごはん」への取り組みをお願いいたします。
- テレビやビデオゲーム、インターネットの視聴時間が長い傾向があります。ルールなどを再確認し、学校と家庭で協力して情報機器の安全な使用について取り組み、連携を深めたいと感じます。
- 本校の子どもたちは高い読書率であることが分かっています。引き続き、多くの本と触れあえる環境づくりをお願いいたします。
- 家庭学習では、基本的な計算や漢字の練習など基礎的学習を行うとよいと思います。「学びのすすめ」(伊勢原市教育委員会より配布)などを活用ください。
- 地域行事への参加率が高く、地域の方々から子どもたちが見守られ、育まれていることを感じています。今後も地域行事などを通して、学校と地域、家庭が連携し、大田の子どもたちを育てていきたいと思っております。